

事務事業名		第5次基本構想基本計画推進委員会運営事業		会計	一般会計		実施区分				
H28担当課等名		企画課		H28係等名		企画調整係		H27係等名		企画調整係	
基本計画上の位置づけ		政策	9	市民と共に進める行政経営		事業種別	政策	開始	19	終了	28
施策		91	市民参画による協働の促進								
目的	対象(誰・何を)	第5次基本構想基本計画					指標名及び単位		27年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	めざす都市像実現に向けて多様な主体との協働により施策や事務事業の推進がなされる					政策数		9		
	向上させたい上位施策の成果指標	協働のまちづくりが進められていると感じている市民の割合					施策数		42		
目標	種別	指標名及び単位					27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	推進委員会で庁内の評価結果を妥当とした施策の割合(%) (※補足: 施策単位に行政内部で行った評価が妥当とされた割合を指標とする)					100	100	100	100	
	成果指標	施策評価で施策全体の評価を「進んだ」または「ある程度進んだ」とした施策数					40	42	42	42	
定性目標											
事業概要	<p>第5次基本構想基本計画は、平成19年度～28年度を対象期間として「文化経済自立都市」をめざした施策を展開している。この特徴は、単に行政の執行計画とするのではなく、めざす都市像の実現に向けて、多様な主体がそれぞれの役割を担って取り組んで行く点と、各施策に達成目標を数値として設定して進行管理していく点にある。この事業は、市民等による第5次基本構想基本計画推進委員会を設置し、基本計画(前期・後期)期間の施策等の進捗状況を評価し意見提案を得ることで、市民と協働して基本計画を効果的に推進していく。特に、行政が主体となって展開する施策や事務事業の実績や現状を評価する行政評価は、この委員会で二次評価をすることで評価の精度を高めていく。</p>										
事業内容						名称			活動指標		
27年度事業内容	1 第5次飯田市基本構想基本計画推進委員会の開催					1 委員会等開催回数			1 9回		
	2 26年度の施策評価及び事務事業実績評価結果について、評価を実施					(1) 委員会 (2) 分科会 2(1) 評価を実施する施策数 2(2) 評価を実施する事務事業数			(1) 3回 (2) 6回 2(1) 42施策 2(2) 39事業		
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		271	412	300	0						
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他											
一般財源		271	412	300	0						
人件費計(千円)②		5,364		5,364							
正規職員所要時間		1,500		1,500							
臨時職員所要時間		0									
総事業費①+②		5,635	412	5,664	0						
事業内容・目標達成状況の振り返り	基本構想基本計画推進委員に施策・事務事業の評価をしていただくとともに、今後の方向性についての提言をいただいた。提言については、平成28年度予算編成の参考とした。										
改革改善の考え方	①問題点	市民代表からなる推進委員が評価するという形で共に事業を推進するという考え方で進めているが、多様な主体の市政推進への参画は、この評価という方法だけで成り立つものではなく、ムスや様々な事業活動と連動した推進が重要と考える。									
	②改革提案	来年度は平成28年度事業の振り返り、全体の振り返りとまとめていくことになるが、次期総合計画の策定とも連携しながら、現在の事業も振り返り、第5次期間全体のまとめをしていく。									